

♡ ことばの力 ♡ からだの力 ♡ こころの力

園長室だより



城南学園幼稚園 園長 太田友子 平成28年6月8日

「小学校につながる確かな学びの基礎を培う」幼稚園



日曜参観 ～ 親子でフィーバー ～

6月5日(日)に開催した日曜参観には、紫陽花色の雨にもかかわらず、大勢の皆さまがご来園くださいました。子どもたちはこの日をずっと楽しみにしていました。どの歳児もたいへんな盛り上がりよう。お家の皆さんも子どもたちとともに楽しんでくださり、ありがとうございます。この一年、子どもたちが育つ幼稚園生活です。



保護者どうしの温かい関係の中で、伸びやかに、泣いたり、笑ったり、許したり、許されたりしながら、人としての豊かな基盤を築いていってほしいと思っています。



梅雨の季節がやってきました。子どもたちは、雨音を聴いています！



五感を使って自然を感じ取る経験を大切にしています。今度は、かっぱを着て、雨の中をお散歩します。楽しみ！どんな発見があるでしょうか。

来園されるたびに、保護者の皆さまにはいつもご丁寧なごあいさつをいただき、有難く思います。会釈ひとつにもこころがこめられて、教えられるばかりです。子どもたちのあいさつ上手はご家庭からなのですね。あいさつが響く幼稚園です。いい環境です。



卒園児が集う『同窓会』お帰りなさい！

5月29日(日)、この3月に卒園した子どもたちが幼稚園に帰ってきました。まだ2ヶ月しか経っていないのに、表情が引き締まり、まさに「小学生」です。まぶしいばかりの成長振り。幼く、頼りなさげだった子どもたちが、みごとに巣立っています。こんなに喜ばしいことはありません。はじめはちょっぴり恥ずかしそうでしたが、帰るころには、先生と「ハグ」して甘える姿も見られました。幼稚園の3年間、どれだけ泣いたことでしょうか。そんなときいつも側にいてくれたのは先生でした。いっぱい抱きしめてもらったことでしょうか。



さて、保護者の皆さまに就学の状況について(アンケート)お尋ねすると、一名を除いてとてもスムーズに進学できたとの回答でした。その一名の方は、自分も子どもも知り合いがいなくて不安で、友だちもできにくかったけれど、今は大丈夫とのことでした。よかったですね。

小学校は登下校は一人ですので、先生と話す機会もぐんと減るので、見えにくいため、不安であるとの回答が多かったです。小学校以降、直接ではなく、子どもを通して情報を得る段階に入ります。ですから対話、会話する関係をしっかり築いておく必要があります。直接「手をかける」から間接的に「目をかける」段階へと入ります。保護者の我慢と根気強さが一層求められる段階です。

また、幼稚園で「授業中に落ち着いて話を聞ける」「恥ずかしがらずに発表ができる」「あいさつができる」を身に付けたので、小学校で役立っているとの回答も多かったです。



本園の方針「小学校につながる学びの基礎を培う」保育について、その効果が少し感じ取れる、嬉しいアンケートの回答でした。